



71665121

## 簡易取扱説明書 Minicap FTC260

静電容量式



これは簡易取扱説明書であり、該当機器の正確な情報については、取扱説明書を参照してください。詳細情報については、取扱説明書および関連資料を参照してください。

すべての機器バージョンの情報は、以下から入手できます。

- インターネット：[www.endress.com/deviceviewer](http://www.endress.com/deviceviewer)
- スマートフォン/タブレット端末：Endress+Hauser Operations アプリ

## 安全上の基本注意事項

### 製造者所在地

製造者：Endress+Hauser SE+Co. KG, Hauptstraße 1, D-79689 Maulburg または [www.endress.com](http://www.endress.com)

製造場所：銘板を参照してください。

### 作業員の要件

たとえば、設定やメンテナンスなど、その作業を実施するために、作業員は以下の要件を満たす必要があります。

- 訓練を受けて、当該任務および作業に関する資格を取得した専門作業員であること。
- 施設責任者の許可を得ていること。
- 国内規制を熟知していること。
- 本書および補足資料をよく読んで理解し、その指示に従うこと。
- 本書の説明に従い、基本的な方針に従うこと。

### 用途

- 本機器は粉体のリミットスイッチとしてのみ使用できます。
- 機器を誤って使用すると、危険な状態になる可能性があります。

## 取付け

### 取付要件

必要な工具：

スパナまたはソケットレンチ 41 AF

- 充填物の流れがプローブに向かないようにしてください。
- 本機器は、異なる材質から成るサイロで使用できます。
- 取付位置を決定するときには、予想される原料の安息角と排出口の漏斗の傾斜に注意してください。

### 周囲温度範囲：

- 40~+70 °C (-40~+158 °F)
- 粉塵防爆バージョンの場合：-40~+60 °C (-40~+140 °F)

### プロセス温度：

- 40~+120 °C (-40~+248 °F)
- 温度が 80 °C (176 °F) 未満の場合は、温度ディレーティングに従ってください（技術仕様書を参照）。
- 粉塵防爆バージョンの場合：-40~+80 °C (-40~+176 °F)

### 取付位置

**最小距離：**相互干渉を防ぐため、図示のように 2 つのプローブ終端間の最小距離を確保する必要があります。

**設置場所：**プローブ先端をわずかに下向きに傾けて、プロセス測定物がより効果的に滑り落ちるようにします。本機器を下限検出に使用する場合は、保

- 絶縁工具のみを使用してください。
- 純正部品のみを使用してください。

### 労働安全

機器で作業する場合：

- 各国の規制に従って、必要な個人用保護具を着用してください。

### 操作上の安全性

- 適切な技術的条件下でエラーや故障がない場合にのみ、機器を操作してください。
- 事業者には、機器が正常に作動できる状態にあることを保証する責任があります。

### 製品の安全性

本製品は、最新の安全要件に適合するように GEP（Good Engineering Practice）に従って設計され、テストされて安全に操作できる状態で工場から出荷されます。

護カバーを使用して、原料山の崩壊や原料排出時にロッドプローブにかかる大きな負荷からロッドプローブを保護します。

**耐荷重能力：**下限検出に使用する場合は、ロッドプローブの最大横荷重耐力を考慮する必要があります。そのため、下限検出は、プロセス測定物が効果的に滑り落ち、流動性がある場合にのみ使用できます。

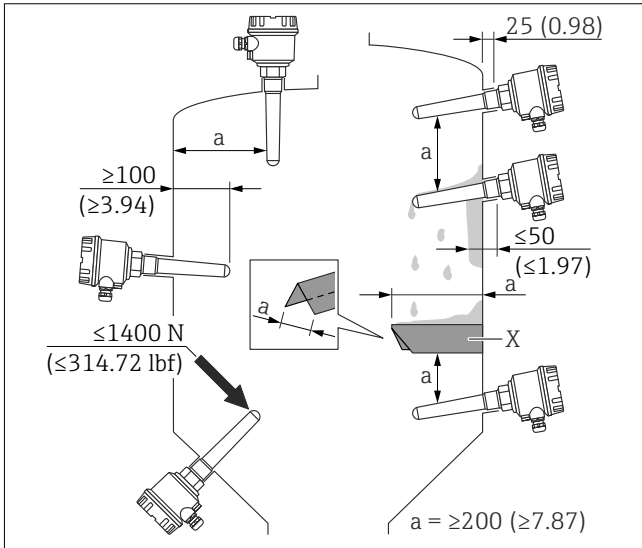


図1 サイロ内に設置する場合の最小距離、単位 mm (inch) ; x : 保護カバー

### 機器の取付け

1. 機器のネジ接続の周囲に PTFE テープを巻き付けます。
2. 機器をねじ込みます。六角ナットのみを締め付けます。スパナを使用してください。

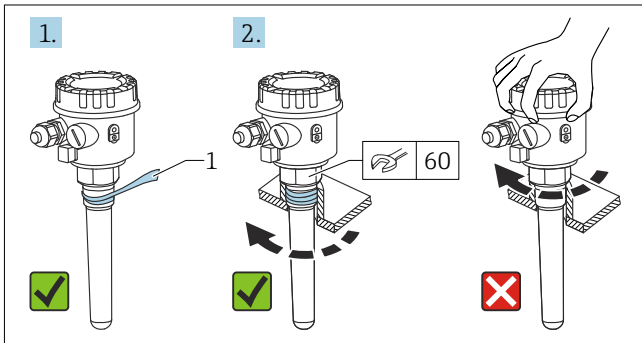


図2 機器のネジ止め

### 電気接続



誤った接続による爆発の危険があります。

- ▶ 適用される国内規格を遵守してください。
- ▶ 安全上の注意事項 (XA) の仕様に従ってください。
- ▶ 電源が銘板に示されている情報と一致していることを確認してください。
- ▶ 接続する前に電源のスイッチをオフにします。

▶ 粉塵爆発性雰囲気では機器を使用する場合は、電位補償 (PAL) を接続してください。

**i** 本機器が干渉を受けず、安全に動作するためには、壁面が金属製または鉄筋コンクリート製の接地されたサイロに接続する必要があります。非導電性材質で製造されたサイロの場合、機器の外部接地接続を、サイロの近くにある接地された導電性部品に接続する必要があります。電源接続の保護接地は、機器の内部接地接続に接続することが可能です。接続には市販されている設置用ケーブルを使用できます。EMC (試験手順、推奨設置) に関する一般情報については、TI00241F を参照してください。

### 機器の接続

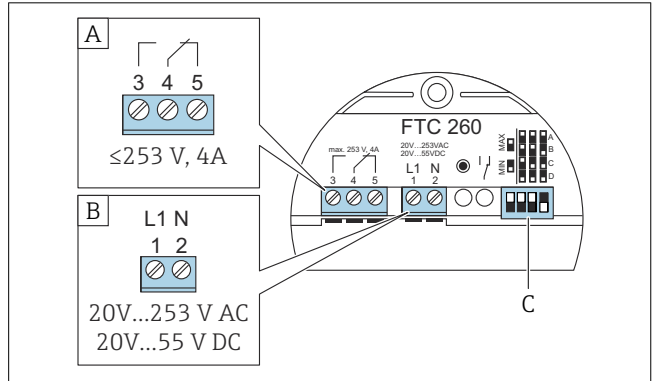


図3 AC または DC 接続およびリレー出力付き機器

- A リレー接続
- B AC または DC 接続
- C DIP スイッチ (工場設定)

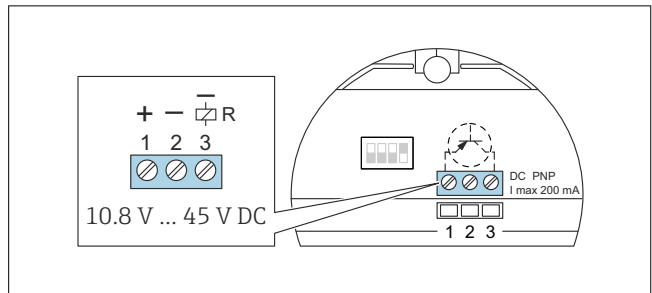


図4 DC 接続付き機器

DIP スイッチを使用して機器を設定します (補足資料を参照)。

### 保護等級の保証

IEC 60529 に準拠した試験

- プラスチックハウジング : IP66、Type 4 エンクロージャ
- アルミニウムハウジング : IP66、Type 4x エンクロージャ